



# ふれあい毎日

創刊は2001年、地域密着型の情報紙として、心温まる話題をお届けしています。

毎月第一水曜日発行

発行エリア  
市川・浦安・船橋・習志野・鎌ヶ谷  
八千代・佐倉・白井・成田・印西  
酒々井・富里・栄の13市町 4万部発行

**BATHCLIN**

バスクリン  
公式通販ショップ

バスクリン 通販 🔍

鳥居をくぐると、左手に大きな銀杏の木。秋の晴れ茶店。

鳥居をくぐると、左手に大きな銀杏の木。秋の晴れ茶店。

**成田山公園紅葉まつり**  
11月12日(土)~27日(日)

成田山新勝寺奥に広がる、広さ16万5000平方メートルの成田山公園。四季折々の表情を楽しめる憩いの場だが、今月中旬からモミジ、クヌギ、ナラ、イチョウなど、約250本の木々が赤や黄色に色づきます。回遊式の公園で、池の水面に映る紅葉は格別。駅から歩いて行ける本格的な紅葉スポットとして注目されている。

紅葉まつり開催中の、土日曜は茶会や箏、三絃などの演奏会が催される。

▷京成、JR成田駅から徒歩約10分。



京成本線大神宮下駅を降りた。船橋大神宮ほどの方角だったか。数年前の記憶を辿りながら人の行く方を目をやりと鳥居が見えてきた。信号を待っていると、デザインゲーという喫茶店。

渡った青空に向けて伸びる枝ぶりが壮観。時間の推移を思い、清々しい気持ちになる。何か柔らかなものに踏みつけたら、思ったより香の爽やかだった。しまった！この臭いには参る。

参道の奥で着物姿の女性たちが写真を撮っている。社殿前では家族連れがにぎやかだ。おみくじやお守りの販売所の近くに大きな神輿が蔵の中で光り輝いている。コロナ禍のため、今年も出番がないのだらうか。

階段を降りて大通りを前に、右へ曲がろうとすると、印袴纏を羽織った男たちと小さな神輿を乗せた軽トラが交差点をゆっくりと右へ曲がり、遠ざかっていった。祭りの準備なのか。



たっちゃん  
行ってきました！  
大神宮下周辺



船橋市

階段を降りて大通りを前に、右へ曲がろうとすると、印袴纏を羽織った男たちと小さな神輿を乗せた軽トラが交差点をゆっくりと右へ曲がり、遠ざかっていった。祭りの準備なのか。



工房へ、店の前に椅子、額縁、布製のバッグなどが展示され、中では草木染のワークショップが開かれていた。染物の独特の匂いが鼻先をかすめる。金属の廃材で作られたアート作品には、童心をくすぐられる。私は小さな革製品を3つ購入。作家さんと神輿の話や昼飲みのことなど、たわいもない世間話をした。



工房へ、店の前に椅子、額縁、布製のバッグなどが展示され、中では草木染のワークショップが開かれていた。染物の独特の匂いが鼻先をかすめる。金属の廃材で作られたアート作品には、童心をくすぐられる。私は小さな革製品を3つ購入。作家さんと神輿の話や昼飲みのことなど、たわいもない世間話をした。

あの日が駅かなと思っるところで、電柱の「山口横丁」というゴシック体目目を奪われた。昭和の面影を色濃く残すエリアだ。この先の期待が増すが、今日はここまで。次回また出直そう。



老川橋に子どもの音楽隊の像を見つけた。橋の上に6人並んで楽しそうに川沿いの木々の葉は黄色味を帯び、川面には雲のない秋の空が映っている。緑色の葉の中に黄色の葉が均等に斑模様となっている。先日読んだ本の中の「自然の複雑系」という言葉を、ふと思いついた。



老川橋に子どもの音楽隊の像を見つけた。橋の上に6人並んで楽しそうに川沿いの木々の葉は黄色味を帯び、川面には雲のない秋の空が映っている。緑色の葉の中に黄色の葉が均等に斑模様となっている。先日読んだ本の中の「自然の複雑系」という言葉を、ふと思いついた。

矢路川結子の  
ココカラエガオ食堂

「ココロ」と「カラダ」が笑顔になる



- 材料 (2人前)**
- 豚こま切れ肉…………… 200g
  - ミックスビーンズ…………… 100g
  - たまねぎ…………… 1/2個
  - ケチャップ…………… 大さじ3
  - ウスターソース…………… 大さじ1
  - 甘糨(甘酒でもOK)…………… 100g
  - 醤油…………… 小さじ1
  - 塩こしょう…………… 少々
  - オリーブオイル…………… 大さじ1
- 作り方**
1. 玉ねぎをざく切りに切る。
  2. フライパンにオリーブオイルをひき、豚こま切れ肉、玉ねぎ、ミックスビーンズを入れ、塩こしょうして炒める。
  3. 肉、玉ねぎに火が通ったら、○の材料をフライパンに入れ、全体がよくからんだら完成。

Yajikko KITCHEN

ココカラエガオ研究所

名選手工藤壮人逝去、功績を偲び冥福を祈る。

10月21日、大変悲しいお知らせが届きました。09年にトップチームに昇格した元柏レイソル選手で、テニスの名選手として知られる工藤壮人が逝去されました。2013年にはヤマザキエッセイ賞を受賞し、2014年にはJリーグの最優秀選手に選ばれた。柏レイソルで長年共に戦った選手は、2013年に引退した大谷秀和選手を訴え、水頭症と判明。ザキナビスコカップ(現も「いまだに信じられない」と悲しみに暮れているが、体調が急変し、32歳で決勝ゴールを決めた MVP を受賞。13年には「あんな笑顔でレイソルが若さで息を引き取りました」。

工藤選手は2000年から柏レイソルに在籍し、10年、11年、12年、13年と連続してJリーグの最優秀選手に選ばれた。2013年に引退した大谷秀和選手を訴え、水頭症と判明。ザキナビスコカップ(現も「いまだに信じられない」と悲しみに暮れているが、体調が急変し、32歳で決勝ゴールを決めた MVP を受賞。13年には「あんな笑顔でレイソルが若さで息を引き取りました」。

工藤選手は2000年から柏レイソルに在籍し、10年、11年、12年、13年と連続してJリーグの最優秀選手に選ばれた。2013年に引退した大谷秀和選手を訴え、水頭症と判明。ザキナビスコカップ(現も「いまだに信じられない」と悲しみに暮れているが、体調が急変し、32歳で決勝ゴールを決めた MVP を受賞。13年には「あんな笑顔でレイソルが若さで息を引き取りました」。

工藤選手は2000年から柏レイソルに在籍し、10年、11年、12年、13年と連続してJリーグの最優秀選手に選ばれた。2013年に引退した大谷秀和選手を訴え、水頭症と判明。ザキナビスコカップ(現も「いまだに信じられない」と悲しみに暮れているが、体調が急変し、32歳で決勝ゴールを決めた MVP を受賞。13年には「あんな笑顔でレイソルが若さで息を引き取りました」。